



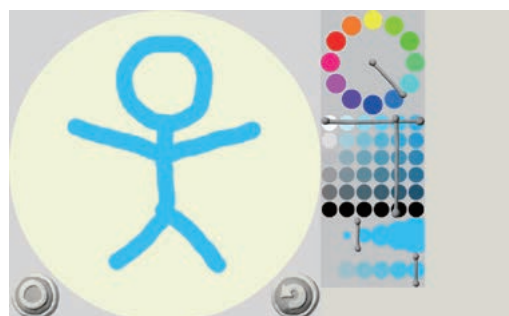
ワークショップ進行手順 ▶ シミュレーション (情報の原理)

① 風邪がうつるシミュレーション

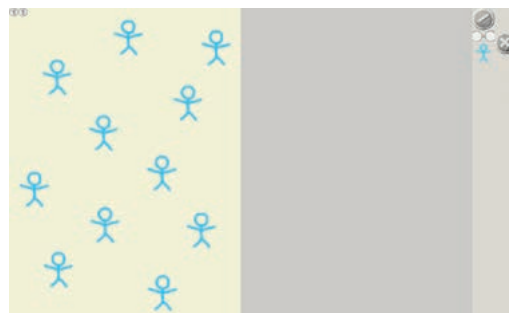
1 風邪がうつるシミュレーションのページ画面



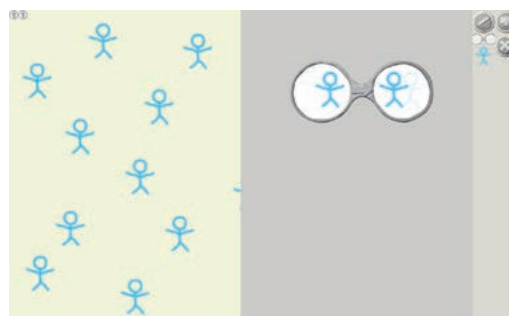
2 棒人間を描く。



3 棒人間をステージにたくさん入れる。



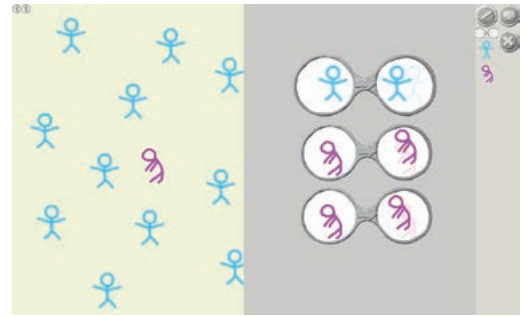
4 棒人間を横に動かす。



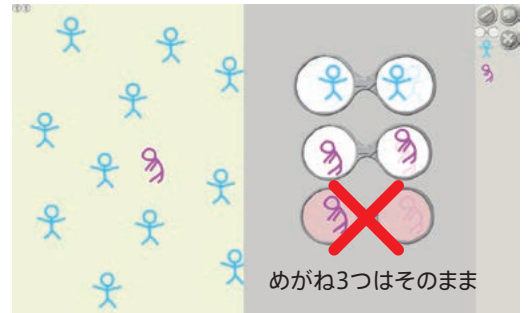
5 元気がない様子の棒人間を描く。



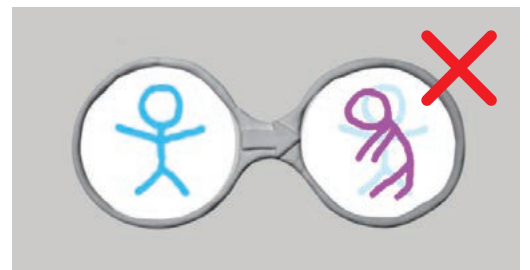
- 6 元気がない棒人間は、1人だけステージに入れて上にゆらゆら動かす。ゆらゆらはめがねを2つ使う。



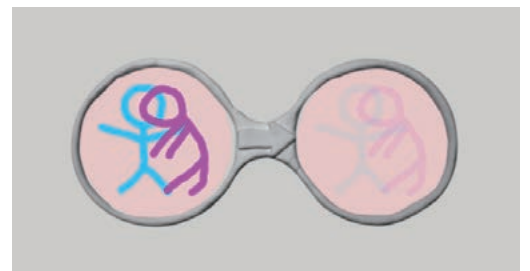
- 7 最初に描いた棒人間は健康な人で、後から描いた元気がない棒人間は風邪をひいている。
健康な人と風邪をひいた人がぶつかったら「風邪がうつる」というめがねを考えて作る。今まで作った3つのめがねはそのままで、4つめのめがねで作る。



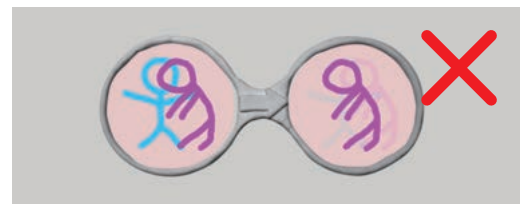
- 8 【よくある間違い】
健康な人が何もしないのに風邪をひいた人になるめがね。これでいっきに風邪が広がるが、ぶつかっていないのに風邪がうつってしまっているので、これは間違い。



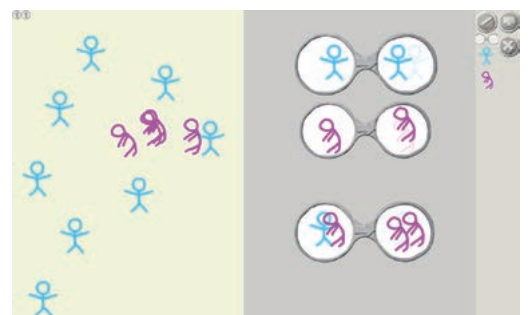
- 9 めがねの左側「健康な人と風邪をひいた人がぶつかる」とはこのように作る。



- 10 【よくある間違い】
上は、健康な人と風邪をひいた人がぶつかったら、風邪をひいた人1人になっている。健康な人が消えてしまう(このモードのビスケットではめがねの左右で絵の数が異なるとエラーなので、めがねがピンク色になっている)。
下は、健康な人と風邪をひいた人がぶつかっても、健康な人と風邪をひいた人のままと意味。

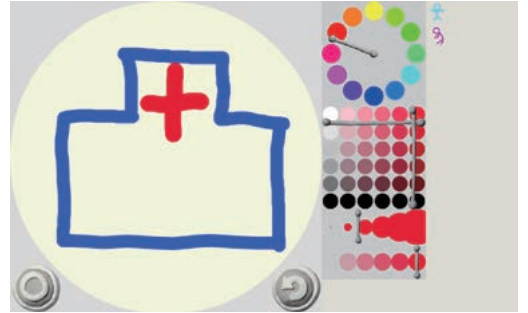


- 11 【正解】
健康な人と風邪をひいた人がぶつかったら、風邪をひいた人2人になる。これにより、ステージ上で感染が広がっていく様子を見ることができる。

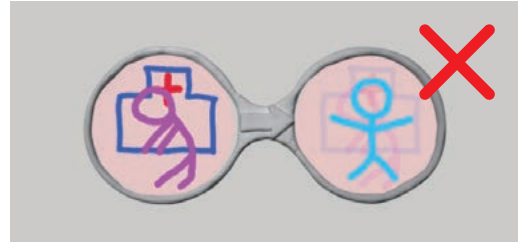


② 応用

- 12** 病院を建てる。
病院を建てるということは、まず病院の絵を描いて、病院をステージに置き、病院に風邪の人がぶつかったら治るというめがねを作る、ということ。



- 13** 【よくある間違い】
病院と風邪をひいた人がぶつかると、健康な人になる。これでは病院が消えてしまう。



- 14** 【正解】
病院に風邪をひいた人が入ると、病院から治って出てくる。

